



99th Corona Book Guide

2026年春・夏 コロナ社専門書ガイド

こちらに掲載いたしました書籍は2024年11月から2026年7月下旬までの発行済・発行予定のおもなものです。研究用図書のご購入や図書館選書などの際にお役立てください。

書名、価格、発行予定日は変更になる場合がございます。

書籍によっては、弊社ホームページにてプログラムのサンプルコードや付録、関連資料などを公開している場合がございますので、詳しくは書影下のQRコードを読み取っていただくか、『書籍名 コロナ社』でご検索いただき、それぞれの書籍詳細ページにてご確認ください。

弊社ホームページは下記QRコードからアクセスできます。是非、ご利用ください。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブ様の登録商標です。

科学技術と共に歩む



株式会社 **コロナ社**

〒112-0011 東京都文京区千石4-46-10
TEL (03)3941-3131 (代), -3132, -3133 (営業部直通)
<https://www.coronasha.co.jp> FAX (03)3941-3137
E-mail eigyoku@coronasha.co.jp



【電気・電子工学分野】





 	<p>コヒーレント宇宙光通信入門 —光でつなぐ次世代宇宙ネットワーク— 高山佳久（東海大教授）編著 安藤俊行（三菱電機（株））・向井達也（宇宙航空研究開発機構）・原口英介（三菱電機（株））・竹中秀樹（東京都立大助教）・倉 伸宏（宇宙技術開発（株））共著 ISBN 978-4-339-01503-4/A5 判/216 頁/定価 3,960 円/2026 年 5 月発行</p> <p>宇宙光通信の基礎からシステム構成，装置技術，大気影響，運用，標準化までを実例を交えて体系的に解説した。重要項目を丁寧に説明し，数式の導出過程も追跡できる構成としている。著者陣の実務経験に基づいた知見を反映した入門書。</p>	<p>宇宙光通信への期待／電磁波の伝搬と回折／宇宙光通信システム／宇宙光通信送受信器／アンテナ・捕捉追尾系／大気の影響／宇宙光通信の運用／宇宙光通信の技術標準化と研究開発動向</p>
 	<p>半導体デバイス基礎の基礎 廣芝伸哉（大阪工大准教授）著 ISBN 978-4-339-01502-7/A5 判/230 頁/定価 3,410 円/2026 年 4 月発行</p> <p>半導体デバイス工学を学びたい学生や半導体デバイスに興味を持つ読者を対象に，電子の動きや基本的な構造など，現代社会を支える半導体デバイスの仕組みを解説。高度な数学は用いず，豊富な図解による本質的な理解を醸成する。</p>	<p>電気伝導から考える金属・絶縁体・半導体／半導体物理の基礎—量子力学と統計力学—／結晶構造と電子状態／キャリア密度と電気伝導／pn 接合／トランジスタの基礎—BJT と MOSFET，異種界面—／半導体集積回路の製造プロセス／半導体開発を支えるシミュレーション技術／先進半導体材料／薄膜成長技術の基礎／各種半導体デバイス・センサ</p>
 	<p>（音響テクノロジーシリーズ 28） 建築におけるスピーチプライバシー 日本音響学会 編 清水 寧（元ヤマハ（株））編著 佐藤逸人（神戸大准教授）・李 孝珍（Fire Insurers Laboratories of Korea）・羽入敏樹（日大教授）・山川高史（ヤマハ（株））・星 和磨（日大教授）・藤原 舞（ヤマハ（株））共著 ISBN 978-4-339-01167-8/A5 判/190 頁/定価 3,630 円/2025 年 11 月発行</p> <p>会話音声における個人情報の漏洩や会話音声による作業の侵害に関する音響的な問題の総称「スピーチプライバシー」について，不明瞭性と物理評価指標，主観的印象，サウンドマスキング，建築音響設計について解説した。</p>	<p>スピーチプライバシーとは？／不明瞭性の評価／個人情報の保護感の評価／会話の侵入による執務の妨害感の評価／室内音響設計の基礎／室内音響設計の実例／マスキングシステム</p>
 	<p>電気回路素子を理解するための 電気磁気学 佐藤宣夫（千葉工大教授）著 ISBN 978-4-339-01501-0/B5 判/146 頁/定価 2,970 円/2025 年 11 月発行</p> <p>電気回路と用いられる素子（キャパシタ，インダクタ，電気抵抗）への理解を深めることに重点を置き，時間の関数としての動作という利便性に着目した視点で記した。各章冒頭の学習目標，章末の演習問題により自学自習も可能。</p>	<p>電気磁気学で扱う物理単位／電気磁気学で扱うベクトル解析／電荷／電位／電界／電界中の物質／電流／磁界／磁界中の物質／電磁誘導／電磁波／電気回路素子とインピーダンス</p>
 	<p>高効率薄膜太陽電池の物理と化学 —ペロブスカイトと有機半導体— 金光義彦（京大名誉教授）編著 秋山英文（東大教授）・大北英生（京大教授）・尾坂 格（広島大教授）・佐伯昭紀（阪大教授）・笹森貴裕（筑波大教授）・但馬敬介（理化学研究所）・中野恭兵（理化学研究所）・中村智也（京大助教）・宮寺哲彦（産業技術総合研究所）・吉田弘幸（千葉大教授）・若宮淳志（京大教授）共著 ISBN 978-4-339-06675-3/A5 判/312 頁/定価 5,500 円/2025 年 10 月発行</p> <p>塗布型・軽量・フレキシブルな次世代太陽電池として注目されるペロブスカイト太陽電池と有機薄膜太陽電池について，第一線で活躍の研究者が，基礎物理や材料化学から研究動向まで体系的に解説。分野横断的な理解を可能にした 1 冊。</p>	<p>デバイス物理—太陽電池の動作原理—／詳細平衡理論と応用—太陽電池への適用妥当性の検討—／材料化学—高性能化，実用化に向けた各層の材料—／結晶構造—単結晶 X 線構造解析のポイント—／結晶成長—各種プロセスにおける結晶成長のしくみ—／光物理—半導体としての基礎特性—／材料化学—構造制御による性能最適化—／界面設計—D/A 界面の構造と設計指針—／電子準位—測定・解析とエネルギーダイアグラム—／光物理—発電素過程の解析手法—</p>

 	<p>発変電工学 熊野照久（明大教授）著 ISBN 978-4-339-00997-2/A5判/192頁/定価2,970円/2025年8月発行</p> <p>大学学部での講義を想定した教科書。重要な概念と知識を深く理解させ、演習などを通してそれらを定着させることに主眼を置いた。各種機器のカラー画像や、問題の解説動画、用語の解説記事などを設けたサポートページが利用可能。</p>	<p>電力系統と発電・変電/水力発電/火力発電/原子力発電/発電機とその制御系/太陽光発電/風力発電/変電/電力貯蔵</p>
 	<p>（シリーズ 基礎から学ぶスイッチング電源回路とその応用 5） コンバータ回路の応用 -PFC, LLC, PSFB, OBC- 谷口研二（阪大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-01455-6/A5判/200頁/定価3,410円/2025年6月発行</p> <p>エネルギー源である交流電源において、高効率な発電による高周波電流の抑制、電力損失の軽減、電力の再利用、膨大な数の低電圧動作 IC に大電流を供給する高速電源などカーボンニュートラル社会の実現に不可欠な技術を解説。</p>	<p>力率改善回路/共振ソフトスイッチ回路/LLC回路/位相シフト・フルブリッジ回路/車載充電器(OBC)/高速電圧レギュレータ/高速ゲート駆動回路</p>
 	<p>電気法規と施設管理 天雨 徹（東京都市大教授）著 ISBN 978-4-339-00996-5/A5判/214頁/定価3,080円/2025年6月発行</p> <p>電気技術者の常識として必要な電気事業法と関連法規、電気事業の安全、電気設備技術基準など法律の全体像を理解できるよう心がけた。また電力需給、電気料金などの概要をはじめ、電力系統の運用など、実務に直結する内容を紹介した。</p>	<p>電気事業とそれを取り巻く課題と法制度の概要/電気法規の必要性と体系・歴史/電気事業法/電気工作物の保安に関する法規/エネルギー情勢と電気施設管理/電気設備技術基準(1)―基本事項―/電気設備技術基準(2)―電気工作物―/電気設備技術基準(3)―電気使用場所と国際規格など―/電気事故事例</p>
 	<p>原理から学ぶ光学 左貝潤一（立命館大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-00995-8/B5判/222頁/定価4,290円/2025年2月発行</p> <p>光学における重要な原理（ホイヘンス-フレネルの原理、フェルマーの原理、重ね合わせの原理）に基づき、光学現象を学ぶ。同一現象を数学的立場と物理的・幾何学的立場で説明し、内容を多面的に捉えて定性的に理解できるよう努めた。</p>	<p>光の基本事項/ホイヘンス-フレネルの原理から学ぶ基本現象/ホイヘンス-フレネルの原理から学ぶ反射と屈折特性/ホイヘンス-フレネルの原理から学ぶ球面光学系による結像特性/フェルマーの原理から学ぶ反射と屈折特性/フェルマーの原理から学ぶ非球面・球面光学系による結像特性/重ね合わせの原理から学ぶ干渉/重ね合わせの原理から学ぶ回折/重ね合わせの原理から学ぶ偏光/行列法による厚肉レンズ等の結像特性/光学系に関する諸概念/電磁波の特性</p>
 	<p>IEC 61850 システム構成記述言語 SCL ―電力システム設計者のための解説と記述例― 天雨 徹（東京都市大教授）編 坂 泰孝（中部電力パワーグリッド（株））著 ISBN 978-4-339-00993-4/A5判/240頁/定価4,290円/2025年1月発行</p> <p>近年、電力システムにおいてデジタル化が進む中で、IEC 61850 が注目を浴びている。本書では、IEC 61850 のシステム構成記述言語である SCL に特化した解説と規格動向を踏まえ、豊富な記述例をまとめた。</p>	<p>序章/変電所保護監視制御システムのエンジニアリング/SCL の利活用/SCL ファイルの構造/ケーススタディと SCL サンプル</p>







 <p>12</p> 	<p>(メディアテクノロジーシリーズ 12) Unityによる 3DCG プログラミング – 基本原則と実践– 藤代一成 (慶大教授) 編 石飛晶啓 (デジタルコンテンツ制作会社)・杉田俊平 (慶大)・徳永恵太 (慶大)・青山昂平 (デジタルコンテンツ制作会社) 共著 ISBN 978-4-339-01382-5/A5 判/236 頁/定価 3,960 円/2026 年 3 月発行</p> <p>CG 研究の着想を形にするには、自ら実装して確かめる力が必要である。本書は Unity を用い、モデリングからレンダリングまでの基本工程を体系的に紹介し、環境が変わっても通用する発想力と技術を身につけるための入門書である。</p>	<p>レンダリングパイプライン/ポリゴンメッシュ/カメラ/マテリアル/ライティング/PGPGU</p>
 	<p>(バーチャルリアリティ学ライブラリ 3) アート・エンタテインメントとXR 日本バーチャルリアリティ学会 編 山岡潤一 (慶大准教授) 編著 河野通就 (カバー株式会社)・阪口紗季 (東京都市大准教授)・土田修平 (お茶の水女子大講師)・韓 燦教 (東大特任講師)・村松 充 (Takram)・吉田成朗 (オムロン サイニックエックス株式会社)・柴崎美奈 (東京都立大学助教) 共著 ISBN 978-4-339-02693-1/A5 判/180 頁/定価 3,190 円/2026 年 3 月発行</p> <p>アート・エンタテインメント、そしてテクノロジー (VR や AI) は、たがいに影響を与え合いながら発展してきた。本書では新しい表現を追求するクリエイターや技術者に、新しい視点やアプローチを提供することを目的としている。</p>	<p>アート・エンタテインメントとは何か/XR 表現の実践と展開/アート・エンタテインメントに関係する XR 技術/XR 分野におけるアート・エンタテインメントの研究手法や評価/アート・エンタテインメントの展望</p>
 	<p>基礎力がつく Python プログラミング入門 富永和人 (和情報網代表) 著 ISBN 978-4-339-02956-7/B5 判/232 頁/定価 3,740 円/2026 年 3 月発行</p> <p>豊富な例題と実践的なコードを通し、Python の基本からオブジェクト指向までを体系的に学べる入門書。「文法・機能解説」「コード例提示」「例題」の 3 ステップで、初学者でも理解を積み重ねながら実践に進めるようまとめた。</p>	<p>準備/使ってみよう/式と演算/式の基本要素/プログラムの実行 (1) 単純文・条件分岐/プログラムの実行 (2) 繰り返し/関数を作る/基本的な組み込み型 (1) 数値型・文字列型・リスト型/基本的な組み込み型 (2) タプル型・辞書型・集合型/例外処理/クラス/ファイル処理 (1) テキストファイル/ファイル処理 (2) CSV ファイル・JSON ファイル</p>
 	<p>説明可能 AI 入門 –人と AI が共存する未来に向けて– 長尾智晴 (横浜国立大名誉教授) 著 ISBN 978-4-339-02954-3/A5 判/240 頁/定価 4,180 円/2026 年 2 月発行</p> <p>本書は、「AI 技術者のための参考書」であった従来の書籍とは異なり、「利用者の立場になって AI を考える」をコンセプトにした AI の入門書である。AI と共存する未来のために必要な技術「説明可能 AI」について解説している。</p>	<p>人工知能と機械学習/機械学習の方法/ニューラルネットワークと深層学習/説明可能 AI とは/特徴量・内部状態の可視化/判断根拠の可視化/回路構造の軽量化・最適化/知識の転用・流用・代替/特徴量の最適化と機序の説明/処理の自動構築/生成 AI の説明性について/人工知能と説明可能 AI の今後の展望</p>
 	<p>ベイズ画像処理の基礎 片岡 駿 (小樽商科大准教授) 著 ISBN 978-4-339-02955-0/A5 判/292 頁/定価 5,280 円/2026 年 1 月発行</p> <p>マルコフ確率場と呼ばれる確率的グラフィカルモデルに基づく画像処理の入門書。微積分と線形代数の知識を前提とし、必要となる確率・統計やグラフ、数値最適化等の様々な知識を網羅し、扱った内容にはできるだけ具体例を紹介した。</p>	<p>画像処理/グラフ理論/数値最適化法/確率分布/ベイズ推定/確率的グラフィカルモデル/確率分布の近似計算法/ベイズ画像処理の基礎/パラメータの扱い/離散マルコフ確率場を用いた確率的ノイズ除去モデル/ガウシアングラフィカルモデルを用いた確率的ノイズ除去モデル</p>

 	<p>(メディア学大系 16) メディアのための数学 ー数式を通じた現象の記述ー 渡辺大地 (東京工科大教授)・松吉 俊 (東京工科大講師)・大淵康成 (東京工科大教授) 共著 ISBN 978-4-339-02777-8/A5 判/208 頁/定価 3,190 円/2025 年 11 月発行</p> <p>CG・ゲーム、音声・音響・信号処理、人間社会モデルなどを題材に、数学理論の具体的な応用例を紹介。高校までに学んできた数学がどのように活用されるのかわかりやすく解説した入門書。数学の実用性と魅力を再発見できる 1 冊。</p>	<p>数学の基礎/CG・ゲームのための数学/音声 音響信号処理のための数学/人間社会モデル のための数学</p>
 	<p>強化学習アルゴリズム 長 隆之 (理化学研究所チームディレクター) 著 ISBN 978-4-339-02953-6/B5 判/252 頁/定価 4,840 円/2025 年 11 月発行</p> <p>強化学習の論文の理解に必要な知識を網羅し、研究者に広く利用されている知識・手法を可能な限り解説。今後さらなる応用が期待される強化学習アルゴリズムについて、自ら論文を読み、最新の研究動向を理解する力を得ることを目指す。</p>	<p>数学的な準備/強化学習の定式化/価値関数の学習/オンポリシー型の方策の学習/オフ ポリシー型の方策の学習/オフライン強化学習 アルゴリズム/モデルベース強化学習/発展 的話題</p>
 	<p>(メディアテクノロジーシリーズ 11) インタラクティブデザイン ー生活・技術・人をつなぐデザインのかたちー 五十嵐悠紀 (お茶の水女子大准教授) 編著 中村聡史 (明大教授)・ 渡邊恵太 (明大教授)・椎尾一郎 (お茶の水女子大名誉教授)・ 福地健太郎 (明大教授)・苗村 健 (東大教授) 共著 ISBN 978-4-339-01381-8/A5 判/216 頁/定価 3,740 円/2025 年 10 月発行</p> <p>当たり前の「使いやすさ」を見直し、「良いインタラクティブデザインとは何か」を具体的な事例を交えて解説。最終章には未来を見据えた対談を収録。発想を広げ、インタラクティブデザインの本質に触れるきっかけとなる一冊。</p>	<p>インタラクティブデザインって?/インタラ クティブデザインの失敗から学ぶ/インタラ クティブデザインにおけるマインドセットと プロトタイプング/生活志向のインタラクシ ョンデザイン/不特定多数を対象とするイン タラクティブデザイン/「できる」から「した い」に導くインタラクティブデザイン/未来 を考える</p>
 	<p>アルゴリズムとデータ構造を Excel VBA で学ぶ 猪股俊光 (岩手県立大教授)・呉 書雅 (岩手県立大准教授) 共著 ISBN 978-4-339-02952-9/B5 判/176 頁/定価 3,300 円/2025 年 9 月発行</p> <p>プログラミング能力向上のための基盤となるアルゴリズムとデータ構造を、業務で広く利用されている Excel VBA を用いて学ぶことができる。データサイエンス・AI 時代のためのアルゴリズムとデータ構造の入門書。</p>	<p>コンピュータの世界/プログラムの世界/ VBA と開発環境/ワークシートの基本操作/ プログラムの構造とデータ型/プログラムの 実行制御/アルゴリズムと計算量/探索のアル ゴリズム/整列のアルゴリズム/リスト構 造とアルゴリズム/木構造とアルゴリズム/ ファイルとデータベース/データサイエンス の世界/AI の世界</p>
 	<p>数理でひもとく AI 技術の深化 ーボルツマンマシンとたどる最先端への道ー 恐神貴行 (IBM 東京基礎研究所) 著 ISBN 978-4-339-02951-2/A5 判/160 頁/定価 2,860 円/2025 年 7 月発行</p> <p>ホップフィールドネットワーク、イジング模型、イジングマシン、ボルツマンマシンを通して AI 技術の基礎から最先端を学ぶ。数式を活用しつつ、日本語でも丁寧に説明。理系大学生のみならず、新たな知見や気付きを求める専門家にも。</p>	<p>はじめに/ホップフィールドネットワークと 連想記憶/イジング模型と相転移/イジング マシンと最適化/ボルツマンマシンと生成モ デル</p>

 	<p>(シリーズ 情報科学における確率モデル 12) コピュラ理論の基礎 江村剛志 (広島大教授) 著 ISBN 978-4-339-02842-3/A5 判/168 頁/定価 2,970 円/2025 年 6 月発行</p> <p>本書は、さまざまな確率変数間の相関構造をモデリングするのに有用な関数であるコピュラの理論と、広く応用されるコピュラの代表例を、基礎的・本質的な事項に焦点を絞り網羅的に解説した。巻末では分野の背景と重要文献を紹介する。</p>	<p>確率の基礎とコピュラの概要/コピュラの定義と基本定理/パラメトリックコピュラ/相関の尺度/アルキメデスコピュラ/多変量コピュラ</p>
 	<p>(メディアテクノロジーシリーズ 10) 音楽制作 —プログラミング・数理・アート— 松村誠一郎 (東京工科大教授) 編著 今井慎太郎 (国立音大准教授)・森本洋太 (早大准教授)・田所 淳 (前橋工科大准教授)・田中 翼 (東京藝大非常勤講師)・後藤 英 (東京藝大教授) 共著 ISBN 978-4-339-01380-1/A5 判/288 頁/定価 4,840 円/2025 年 4 月発行</p> <p>AI の登場以前から用いられてきた音楽制作の技法にはじまり、プログラミングで音楽や音響を作り出す手法、作曲や音列の生成を数理の面から捉える分野、音を軸としたメディアアートなど、第一線で活躍の執筆陣が幅広く解説する。</p>	<p>電子音楽の制作ツール/ライブコンピュータ・エレクトロニクス/音響コンポジション/ライブコーディング/作曲技法と数理/メディアアートとミュージックテクノロジー</p>
 	<p>MATLAB ではじめるプログラミング教室 (改訂版) 奥野貴俊 (ソラオト)・中島弘史 (工学院大教授) 共著 ISBN 978-4-339-02950-5/B5 判/168 頁/定価 2,970 円/2025 年 4 月発行</p> <p>初心者が手を動かして覚えることを念頭に、基本技術 (数値計算、データの読み込み、分析、表示、加工、保存、GUI アプリケーション作成) を丁寧に解説。改訂版では appdesigner 利用の GUI アプリケーション作成を掲載。</p>	<p>まずは使ってみる —解の公式をプログラムしてみよう— ループと条件分岐ってなに? —電卓を超えたプログラム— サイン・コサインも思いのまま —自分だけのコマンド作成— レポートや論文でも使えるグラフ表示 —plot のワザを習得!— 2D から 3D へ —おしやれな 3D 曲面も描ける— MATLAB へ入れたり出したり —地味だけど大切なデータのやり取り— オーディオ&画像データもお手のもの? —wav や jpg は特別扱い— 理工系なら絶対に知っておきたいこと —最小二乗法を考える!— サイン波を音として聴く —周波数って? シンセサイザの基本の音— 時間と周波数の関係 —よく知らなくても使える FFT— 超簡単なノイズ低減&リバーブ! —じつは音響信号処理のキホン— GUI ってなに? —日常にあふれているアプリの中身を知る— アプリをつくる側になってみる —結局 MATLAB って簡単だったね—</p>
 	<p>人間中心の AI 社会とデータサイエンス —MDASH リテラシーレベル準拠— 鈴木陽一 (東北大名誉教授・東北化学園大教授)・神村伸一 (東北化学園大准教授) 監修 行場次朗 (東北大名誉教授)・高谷将宏 (事業構想大学院大特任教授・尚綱学院大客員教授)・渡邊晃久 (株式会社付箋企画代表取締役・東北化学園大客員教授) 共著 ISBN 978-4-339-02949-9/A5 判・2 色刷/200 頁/定価 2,750 円/2025 年 3 月発行</p> <p>文部科学省 MDASH のリテラシーレベルの基準を十分に満たす内容構成。AI やデータサイエンスの用語解説だけでなく、人類進化の背景、人間の認知特性、持続的社会の発展、人間発達や教育などの幅広い解説・問題提起をしている。</p>	<p>技術革新をもたらす人間社会の大きな変化/AI やビッグデータがもたらす社会の変化/AI 研究の歴史と生成 AI の汎用化/社会での生成 AI 活用と生成 AI がもたらす諸問題/AI やデータ社会の進展に伴う課題 I/AI やデータ社会の進展に伴う課題 II/AI・データ社会で求められること/社会が求めるデータサイエンス/データの代表値、散らばり、関係性を記述する/データから全体を推測する I—推定—/データから全体を推測する II—検定—/多変量解析/質的調査 (定性的調査)/AI 社会・データ社会の将来に向けて</p>
 	<p>oTree ではじめる社会科学実験入門 —Python のインストールから実験の実施まで— 後藤 晶 (明大准教授) 著 ISBN 978-4-339-02948-2/A5 判/232 頁/定価 3,520 円/2024 年 12 月発行</p> <p>本書は、経済ゲーム実験などに用いられる oTree という Python で書かれたフレームワークを用い、社会科学におけるオンライン実験の方法と意義およびその課題、インストールからプログラミングまでを初学者向けに解説する。</p>	<p>社会科学における実験とは/oTree とは/AI アンケートを作ってみよう—アプリ作成の基本と表記の日本語化— 画面の見方/公共財ゲーム実験を作ろう—インタラクションのある実験の基礎— 独裁者ゲームを作ろう—条件別画面表示とチャット— 最終提案ゲームを作ろう—時間制限とボタン入力— 信頼ゲームを作ろう—表形式の出力と報酬の表示— バーチャルラボ実験の課題</p>



 	<p>(メディアテクノロジーシリーズ 9) 音源分離・音声認識 大淵康成 (東京工科大教授) 編 武田 龍 (阪大准教授)・高島遼一 (神戸大准教授) 共著 ISBN 978-4-339-01379-5/A5 判/238 頁/定価 4,180 円/2024 年 11 月発行</p> <p>人間は音を聞き分け、大事な音だけを理解する能力を持つ。技術の進歩に伴い、この能力をコンピュータで実現することが可能になりつつある。本書は音声に関わる多様な分野の研究者に向け、音声技術活用のノウハウを解説する。</p>	<p>序論：音源分離・音声認識へのいざない／音声信号処理の基本／音源分離：音を聞き分ける／音声認識：発話内容を認識する／音源分離と音声認識にまたがる技術</p>
 	<p>(メディアテクノロジーシリーズ 8) サウンドデザイン 松村誠一郎 (東京工科大教授) 編著 金箱淳一 (神戸芸術工科大准教授)・城 一裕 (九大准教授)・浜野峻行 (国立音大准教授)・古川 聖 (東京藝大教授)・丸井淳史 (東京藝大教授)・伊藤彰教 (東京工科大特任講師) 共著 ISBN 978-4-339-01378-8/A5 判/264 頁/定価 4,400 円 2024 年 11 月発行</p> <p>音のデザインは視覚デザインに比べ、これまで裏方的な存在であった。本書では異なる分野で音を形作るサウンドデザインに携わる研究者らが、多面的かつ独自の専門性と視点に立ち、テクノロジーとしてのサウンドデザインを解説する。</p>	<p>ビデオゲームにおける効果音のサウンドデザイン／音から視覚・触覚メディアへの変換：《共遊楽器》プロジェクト／音のメディア考古学／建築と音楽の異分野共創／サウンドデザイナーのための聴能形成／エンターテインメント分野におけるサウンドデザイン</p>

【計測・制御工学分野】

 	<p>(シリーズ システム・制御のニューフロンティア D-1) ネットワークシステムの分散協調制御 畑中健志 (東京科学大教授)・船田 陸 (京大講師) 共著 ISBN 978-4-339-03404-2/A5 判/236 頁/定価 4,290 円/2026 年 5 月発行</p> <p>ネットワークシステムでは、複数の動的サブシステムがネットワークで接続されたサブシステムの情報のみを利用してネットワーク全体の目的を達成することが求められる。本書ではこのような分散協調制御を網羅的に解説した。</p>	<p>序論／受動性と安定性／同期制御／分散最適化／被覆制御／制御バリア関数に基づく制御</p>
 	<p>(シリーズ システム・制御のニューフロンティア A-1) システムとサイバネティクスの思想 西田洋平 (東海大准教授) 編著 下西風澄・廣田隆造 (東大大学院特任研究員)・新倉貴仁 (成城大教授)・河井延晃 (実践女子大専任講師)・椋本 輔・橋本 涉 共著 ISBN 978-4-339-03403-5/A5 判/288 頁/定価 5,280 円/2026 年 3 月発行</p> <p>本書はサイバネティクスと呼ばれるシステム論とそれにまつわる思想を扱う。理工系分野では最新の知見が重視されることが多いが、その背景にある思想や歴史からそれらを捉え返すことで読者の視界を広げ、思考を深めることを企図した。</p>	<p>システムとサイバネティクスの思想／制御の思想とその「転回」：サイバネティクスからセカンド・オーダー・サイバネティクスへ／生命が呼ぶ意識、意識が還る生命：フランシスコ・ヴァレラの自己生成論／エナクティブ・アプローチの現在：その原理と展開／サイバネティクス以前の制御：大量生産、事務機械、軍事技術／思想としてのオートメーションと自由：VSM (存続可能システムモデル) における多様性工学とメタデザイン／ネオ・サイバネティクスに基づくデザイン論：コミュニケーションを通じた関係性の制御としてのデザイン</p>
 	<p>Pythonで始めるスワーム制御プログラミング 角田祐輔 (兵庫県立大助教)・今林 亘 (日大専任講師)・小蔵正輝 (広島大教授) 共著 ISBN 978-4-339-03249-9/B5 判/104 頁/定価 2,530 円/2026 年 2 月発行</p> <p>自然界の群れをなす生物の振る舞いに着目し、ロボットや分散システムに活かそうとするスワームシステム、マルチエージェントシステムについて、Pythonのプログラミングを交え、解説している。</p>	<p>「群れ」を作ってみよう！／Boids モデルを Python で作ってみよう！／スワーム制御をやってみよう！／群れモデルの紹介と Python による実装／シードッグモデルの紹介と Python による実装／「群」に関する諸研究</p>

 	<p>(シリーズ システム・制御のニューフロンティア 0-2) 自律的行動創発システムと身体性 –機械獣の構成論– 吉田尚人 (京大特定研究員) 著 ISBN 978-4-339-03402-8/A5 判/236 頁/定価 4,290 円/2026 年 1 月発行</p> <p>ロボットにおける恒常性という観点に基づく行動創発を構成論的に追求。エージェントが身体の内部状態を保つための行動最適化という技術を扱い、外在的に定められた意味や目的を持たない生活体としての自律機械を機械獣と呼び解説。</p>	<p>はじめに/人工システムにおける生存/強化学習/恒常性強化学習/深層恒常性強化学習/機械獣の構成/機械獣研究の展開/おわりに</p>
 	<p>(シリーズ システム・制御のニューフロンティア 0-1) 身体性知能とシステム・制御 大脇 大 (東北大准教授)・福原 洸 (東北大助教)・増田容一 (阪大助教) 共著 ISBN 978-4-339-03401-1/A5 判/330 頁/定価 5,940 円/2025 年 10 月発行</p> <p>物理的実体と環境との相互作用である身体性に立脚した知能のコンセプトを平易に紹介しつつ、生物やロボットの移動運動や知覚認知といった具体的な事例からさまざまな知能に通底する身体性の輪郭を浮かび上がらせることを試みた。</p>	<p>身体性に立脚した知能の概念と本書の目的/受動歩行と身体性/アクチュエータ特性から生じる運動知能/脚式移動ロボットの身体性に基づく脚協調制御/全身協調運動にみるシステムのつなぎ方/群れシステムと身体性, 多様な相互作用のあり方/身体性に基づくシステム・制御の将来展望/1~7 章の概要</p>
 	<p>理解しやすい制御工学 柴田 諭 (愛媛大教授)・穆 盛林 (愛媛大准教授)・西村悠樹 (岡山大教授)・熊澤典良 (鹿児島大准教授)・山本智規 (愛媛大教授) 共著 ISBN 978-4-339-03250-5/A5 判/218 頁/定価 3,410 円/2025 年 5 月発行</p> <p>学習者の意欲を低下させる「自明である」「省略する」を排除し、本文や問題、図表、解答に至るまで一つひとつのステップを丁寧に解説。これでもう、置いていかない・置いていかれない。「理解しやすさ」を追求した制御工学の教科書。</p>	<p>自動制御とは/微分方程式とラプラス変換/伝達関数/制御系の過渡特性/制御系の定常特性/周波数特性/制御系の安定性/制御系の設計</p>
 	<p>制御理論 児玉慎三 (阪大名誉教授)・池田雅夫 (阪大名誉教授)・太田有三 (神戸大名誉教授) 共著 ISBN 978-4-339-03247-5/B5 判/220 頁/定価 3,960 円/2025 年 2 月発行</p> <p>長年、分野を牽引してきた著者陣の豊富な経験に基づく、制御理論の入門書。制御対象の数式モデルの導出と線形時不変システムの動特性に関する記述に力を入れ、制御系設計法の動機・発想・設計に必要な視点をわかりやすく説明した。</p>	<p>制御と制御理論/システムの数式モデル/システムの時間応答特性/システムの周波数応答特性/システムの安定性/フィードバック制御系の特性/フィードバック制御系の設計: 伝達関数に基づく方法/フィードバック制御系の設計: 状態方程式に基づく方法</p>

【機械工学分野】



 	<p>ロボット運動計算論 山本 江 (筑波大教授)・鮎澤 光 (産業技術総合研究所上級主任研究員)・石垣泰暉 (東京理科大助教) 共著 ISBN 978-4-339-04723-3/A5 判/288 頁/定価 4,290 円/2026 年 5 月発行</p> <p>本書では、近年の高速なロボット運動の力学シミュレーションとそれに伴う「運動の最適化」としての制御の重要性の高まりを背景に、6次元ベクトル演算を用いた運動学・動力学の計算理論を体系的に解説する。</p>	<p>ロボットの機構と運動計算の基礎/順運動学/微分運動学/逆運動学/剛体リンク系の運動方程式/ニュートン・オイラー運動方程式と逆動力学計算/順動力学シミュレーション/ロボット制御の基礎/最適化のための包括的運動計算と剛から柔への展開</p>
--	--	---




 	<p>〈設計工学フロンティアシリーズ 1〉 構想設計の方法論 — ディスラプションからトランジションへ 藤田喜久雄（阪大教授）著 ISBN 978-4-339-04701-1 / A5判 / 544頁 / 定価 9,350円 / 2026年4月発行</p> <p>主軸となる代表的な方法論を順序立てて活用しつつ、価値提供に向けたストーリーを論じる。あわせて、構想設計を論じていくための学術的な基盤のみならず、構想設計を中長期的な経営の中に位置付けていく上での指針を描き出す。</p>	<p>構想設計を要請する / 構想設計を位置付ける / 構想なるものを規定する / 起点を設ける / 論点を広げる / 目標を定める / 構想を描き出す / 構想を繰り返す / 構想を展開していく / 学習を促していく / 展開を拡大していく / プロジェクトを動かしていく / 構想を超えていく / 構想設計に挑んでいく</p>
 	<p>解いて学ぶ 材料力学のポイント 今井郷充（日大教授）著 ISBN 978-4-339-04721-9 / A5判・2色刷 / 192頁 / 定価 2,970円 / 2026年4月発行</p> <p>高専・大学の初学者に向けた、多くの例題を解きながら学ぶスタイルの教科書。各例題では考え方や用いる式、章末の演習問題との対応を表示。重要事項の枠囲みやポイントを示す【注】、章末のまとめ等、多くの工夫で理解がしやすい。</p>	<p>序章。材料力学とは / 力とモーメント / 引張と圧縮による応力とひずみ / 引張の応用問題 / せん断とねじり / 曲げ / 曲げの応用問題 / 応力の座標変換と組合せ応力 / 弾性破壊の説 / 弾性ひずみエネルギー</p>
 	<p>金属疲労の基礎と疲労強度設計への応用（増補） 中村 宏（龍谷大名誉教授）・堀川 武（龍谷大名誉教授）・松原 剛（名城大学教授）共著 ISBN 978-4-339-04722-6 / A5判 / 292頁 / 定価 4,620円 / 2026年4月発行</p> <p>企業の設計技術者が活用できる参考書の増補版。内容の改訂、データの追加によりさらなる充実を図り、設計者を悩ませる応力集中部、多軸応力部、欠陥部、鋳鋼材の疲労強度評価法として、実用的な方法を新しく追加した。</p>	<p>疲労強度設計の基礎 / 金属疲労強度の基礎知識 / 疲労強度の影響因子 / 実働荷重と疲労寿命 / 疲労き裂進展と疲労寿命 / 機械部品の疲労と疲労強度設計</p>
 	<p>生産加工・工作機械学 杉田直彦（東大教授）・吉岡勇人（東大教授）・河野大輔（京大准教授）・柿沼康弘（慶大教授）・中本圭一（東京農工大教授）共著 ISBN 978-4-339-04720-2 / A5判 / 240頁 / 定価 3,630円 / 2026年3月発行</p> <p>機械工学の中核をなす生産加工技術と工作機械の両分野について、その理論と実践を一冊で総合的に学べる教科書。平易な解説と多くの図表、具体例、演習問題を通し、将来の技術者・設計者が実務や開発の現場に臨む力を養う。</p>	<p>ものづくりとは / 工作機械の構造と構成要素 / 形状創成理論と工作機械の幾何学モデル / 工作機械の構造設計 / 工作機械の制御 / 切削理論 / 切削加工の実際 / 切削の不安定現象 / 研削加工および砥粒加工 / CAM システム / 工程設計と品質管理 / 生産システム</p>
 	<p>ロボットハンド技術ハンドブック — その体系的理解：実用・理論・展望 — 川村貞夫（立命館大特別招聘研究教授）・平井慎一（立命館大教授）監著 ISBN 978-4-339-04697-7 / B5判 / 304頁 / 定価 11,000円 / 2025年12月発行</p> <p>本書はロボットハンドに特化して、現場での利用法、基礎理論、ハードおよびソフトの関連技術などを網羅した。さらに、今後の新しいロボットハンドの技術開発に参考となる、学術的考察やビジネスとしての視点も含めた展望も記載！</p>	<p>ロボットハンドリング現状概観 / リジッドハンド / ソフトハンド / 吸着ハンド / システム構成 / アクチュエータ / センサ / 認識 / ハンドリング計画 / ロボットハンド開発例 / 産業用ロボットによる実装例 / リジッドハンドの理論 / ソフトハンドの理論 / 今後のための課題整理</p>
 	<p>固体材料の強度と物性評価のための 分子動力学法入門 梅野宜崇（東大教授）著 ISBN 978-4-339-04699-1 / A5判 / 174頁 / 定価 3,080円 / 2025年12月発行</p> <p>原子レベルの動的挙動をシミュレーションにより観察する「分子動力学法」。本書では固体材料を対象を絞り、それらの機械的特性評価のために同手法の基礎理論から解説する。さらに、同手法のプログラミング演習を初歩の段階から掲載。</p>	<p>分子動力学法とは / 分子動力学法の基礎 / 原子間ポテンシャル / 分子動力学法による物性評価 / プログラミング演習</p>

 	<p>技術者のための ねじのトラブル解決策 福岡俊道（神戸大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-04698-4/A5判/296頁/定価 5,280円/2025年11月発行</p> <p>ねじ締結部の強度設計や組み立て工程の考案などに携わる技術者を対象に、「確実な締め付け」、「ゆるみの防止」、「疲労破壊の防止」を解決するため、実際の事例を交えながら関連する理論を平易に解説し、実務に役立つ知識を提供する。</p>	<p>ねじの歴史と役割/ねじの三大難問とは？/ねじ締結部設計の基礎/確実な締め付けへの挑戦/ねじのゆるみ防止への挑戦/ねじの疲労破壊防止への挑戦</p>
 	<p>機械系のための力学通論 近藤孝広（九大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-04696-0/B5判/380頁/定価 4,840円/2025年11月発行</p> <p>動力学の体系的な基礎知識を確実に習得するための1冊。機械や構造物の動的挙動に焦点を当て、大学初年度で学ぶ一般力学から専門課程において学ぶ機械力学や機械振動学に至るまでを、一貫した視点と統一的な表現で解説した。</p>	<p>力学を学ぶ際の心構えと基礎知識/ベクトルの基本的性質/点の運動の数学的表現法/運動の法則/1自由度系の振動/運動量と力積/エネルギーと仕事/角運動量と中心力/相対運動/質点系の力学/剛体の運動/解析力学の基礎/回転機械の力学/線形多自由度系の振動/連続体の振動/振動制御</p>
 	<p>Pythonを使った エンジン性能シミュレーション 北田泰造（元三菱自動車工業（株））著 ISBN 978-4-339-04695-3/A5判/270頁/定価 4,840円/2025年10月発行</p> <p>エンジンの性能評価のための燃焼モデルの構築と燃焼温度の導出に必要な化学平衡計算について解説する。本書では、インタープリタ型言語であるPythonを使い、性能評価のためのシミュレーションの進め方をわかりやすく説明した。</p>	<p>エンジン性能シミュレータ/吸排気脈動計算/エンジン性能計算/化学平衡計算/Gibbs自由エネルギー極小化法による化学平衡計算/燃焼サイクル計算/一酸化窒素を含めた燃焼サイクルの計算</p>
 	<p>（機械系コアテキストシリーズ A-2） 部材の力学 -設計のためのはり・板・殻の弾性力学- 渋谷陽二（阪大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-04532-1/A5判/260頁/定価 4,070円/2025年9月発行</p> <p>本書は、典型的なはり、棒、板、殻といった部材に弾性力学理論を適用した枠組みを「部材の力学」としてまとめた。機械構造物を構成する部材から、材料を構成する基本内部構造を構成する部材に至るまで適用範囲は広がっている。</p>	<p>部材の力学とは/弾性力学の基礎/はりと棒の力学/板の力学/殻の膜変形/殻の曲げ変形/はり・板の大たわみと座屈（幾何学的非線形性と力学的不安定性）</p>
 	<p>現場で役立つ応用力を養う 工業力学入門 長松昭男（東京科学大名誉教授・キャテック（株））・長松昌男（北海道科学大准教授）共著 ISBN 978-4-339-04694-6/A5判/360頁/定価 5,940円/2025年5月発行</p> <p>本書では長年にわたる著者の経験を活かし、現象から本質を見抜く勘と洞察力、複合領域を横断して見通す総合力・水平思考力、ものづくり過程で日々生じる様々なトラブルに対処する能力など、現場で役立つ応用力を養うことを目指す。</p>	<p>力/運動/力と運動の関係/質点の動力学/エネルギー原理/運動量と角運動量/剛体の動力学/振動</p>
 	<p>実験の計画と統計的データ解析 宮城善一（明大教授）・榎原研正（産業技術総合研究所名誉リサーチャー）共著 ISBN 978-4-339-03248-2/A5判/176頁/定価 2,750円/2025年5月発行</p> <p>本書では実験の考え方、実験計画の立て方、統計的解析を基礎としたデータ解析法を学習する。また、測定における誤差や精度などの考え方に加え、測定結果の信頼性を表現するための不確かさの考え方とその表記方法についても説明した。</p>	<p>科学・工学における実験/実験の構成/測定データの統計的解析/測定の不確かさ/相関と回帰—実験変数間の関係の解析—/最小二乗法による実験式のあてはめ/検定と推定—実験結果の有意性の検証—/実験計画法による因子実験とデータ解析/直交配列表による多因子実験と実験データ解析/回帰分析による実験式の直線性の検証</p>



 	<p>3DCAD 時代における 幾何公差の表し方と測定 望月達也（静岡文化芸術大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-04693-9/A5 判/138 頁/定価 2,530 円/2025 年 1 月発行</p> <p>本書では、正確なものづくりに欠かせない機械製図における幾何公差の具体的な表し方と機械加工した部品の測定評価について丁寧に解説。さらに巻末には豊富な演習問題と詳細な解答・解説を掲載して理解度を深められるようにした。</p>	<p>形体と幾何公差/三平面データ系とワーク座標系/円・平面・軸の測定/三平面をデータムとする穴の図面と評価/穴の軸直線をデータムにする図面とその評価/回転体と振れ公差/輪郭度とその評価/3D 単独図と PMI</p>
 	<p>ゼロから学ぶ 実践 マルチボディダイナミクス入門 マルチボディダイナミクス協議会 編 井上剛志（名大教授）著 ISBN 978-4-339-04692-2/A5 判/272 頁/定価 4,840 円/2024 年 12 月発行</p> <p>本書は平面運動に絞り、機械システムの運動学解析や動力学解析のための定式化とそのプログラミングを実践的に学び、グラフやアニメーションの出力結果を通じて理解・実感・習得できるよう、説明もできるかぎり丁寧に詳しく記述した。</p>	<p>計算環境の準備、本書の用語について/質点の並進運動と剛体の回転運動/ボディの平面運動/ばね・ダンパの定式化/接触の表現/拘束を伴うシステムの運動方程式/拡大法/実践例題・演習：グラウンドとボディの回転ジョイント/実践例題・演習：ボディとボディの回転ジョイント/実践例題・演習：固定ジョイント/実践演習：3 リンク振り子/実践例題・演習：グラウンドとボディの並進ジョイント拘束/実践例題・演習：ボディとボディの並進ジョイント拘束/実践演習：ピストンクランク系/実践演習：平地・坂道を走行する車両/おわりに：本書からの発展について</p>
 	<p>(新塑性加工技術シリーズ 15) 圧延 —ロールによる板・棒線・管・型材の製造— 日本塑性加工学会 編 宇都宮 裕（阪大教授）・兼子 毅（海上保安大学校准教授）編著 ISBN 978-4-339-04385-3/A5 判/448 頁/定価 8,030 円/2024 年 12 月発行</p> <p>今も重要性が増す圧延技術を、コンピュータや自動制御技術のめざましい発達、圧延機や潤滑技術などの着実な進歩、環境問題といった社会的課題等を踏まえ、第一線で活躍する執筆者が今後の読者にとって必携の書となるようまとめた。</p>	<p>圧延の概要/圧延の基本的現象/理論解析/圧延機/圧延潤滑/ロール/材質制御/板圧延/棒線圧延/形圧延/管圧延/非鉄金属の圧延/特殊圧延/今後の圧延技術</p>
 	<p>アルミニウム合金の基礎と成形技術 日本塑性加工学会 編 ISBN 978-4-339-04691-5/A5 判/210 頁/定価 3,740 円/2024 年 11 月発行</p> <p>アルミニウムにかかわる機械系の技術者・研究者だけでなく、学生や新入社員など幅広い方々も読めるよう基礎から丁寧に、アルミニウムの特性、合金化、 casting 加工、圧延・板成形、押出し加工、接合、表面処理などの成形技術を紹介する。</p>	<p>アルミニウムの特性とその合金化/アルミニウムの casting 加工/アルミニウムの圧延・板成形/アルミニウムの押出し加工/アルミニウムおよびその合金の接合/アルミニウムの表面処理</p>



【土木工学分野】

 	<p>プロジェクトマネジメントとは何か —「計画の遂行」から「価値の生成」へ— 桑子敏雄（コンセンサス・コーディネーターズ代表理事）著 ISBN 978-4-339-05285-5/A5 判/192 頁/定価 2,860 円/2026 年 5 月発行</p> <p>本書は、ルーティンとプロジェクトという行為についての考察を基盤として、現在のわれわれが直面している予測困難な環境下におけるプロジェクトマネジメントの理論構築と実践方法について根本から問い直すことを目的としている。</p>	<p>ルーティンとプロジェクトを理解する/ルーティンの安定性/ルーティンとリスク/プロジェクトはなぜ始まるのか/その必要と構想/プロジェクトの構成要素/プロジェクトの推進体制一人と関係のデザイン/プロジェクトを動かす中核的営み/コアマネジメント/複数のプロジェクトをどう束ねるか/プログラムとポートフォリオ/プロジェクトマネジメントの理論はどのように発展してきたか/価値生成のプロセスとプロジェクトマネジメント/危機の時代の価値生成型プロジェクトマネジメントの意義と役割</p>
--	--	---







	<p>標準 農業土木・土木職採用試験問題集 古澤秀忠（神奈川県立吉田島高校）・大村光臣（元群馬県立吾妻中央高校）共著 ISBN 978-4-339-05284-8/B5判/104頁/定価 1,870円/2026年3月発行</p> <p>日常の専門学習の基礎を復習し、さらに効率よく応用をつけるために編集した実践的な問題集である。それぞれの問題は、過去に公表された実際の試験問題や、長年にわたって諸先生方が作成してきた対策問題などを参考にして作成した。</p>	<p>数学・物理/農業土木設計・土木構造設計/農業土木施工・土木施工/水資源/測量/社会基盤工学/農業と環境・情報</p>
	<p>新 測量学 基礎から実践まで 羽柴秀樹（日大教授）・野中崇志（日大教授）・朝香智仁（日大教授）・園部雅史（日大准教授）共著 ISBN 978-4-339-05283-1/B5判/182頁/定価 3,300円/2025年10月発行</p> <p>本書では、これから土木・建築分野の専門的な工学体系を学びはじめる人に対して、測量を学問体系として学び、それを実践的な技術に展開していくプロセスをわかりやすく解説した。また、測量士・測量士補の国家試験に対応している。</p>	<p>測量の基礎知識/基準点測量/水準測量/地形測量及び写真測量/リモートセンシング/地図編集およびGIS/応用測量/工事測量/測量業務の積算/基本的な測量機器の取扱い</p>
	<p>（土木・環境系コアテキストシリーズ B-3） コンクリート構造学（改訂版） 宇治公隆（都立大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-05617-4/A5判/240頁/定価 3,410円/2025年3月発行</p> <p>設計の基本的考え方が身につくことを目的に、許容応力度設計法、終局強度設計法に加え、限界状態設計法についても解説した。改訂にあたっては、2022年の土木学会コンクリート標準示方書（設計編）、鋼材のJIS改正に対応した。</p>	<p>コンクリート構造の基本/材料の性質/限界状態設計法/曲げを受ける部材の耐力/軸圧縮力を受ける部材の耐力/せん断力を受ける部材の耐力/ねじりを受ける部材の耐力/使用性の検討/繰返し荷重を受ける部材の検討/一般構造細目/プレストレストコンクリート/許容応力度設計法/耐震設計法</p>

【数学】



	<p>数理工学のための線形代数 線形代数の新しい地平 佐藤一宏（東大准教授）著 ISBN 978-4-339-06136-9/A5判/312頁/定価 4,950円/2026年3月発行</p> <p>抽象的な線形代数学を、数理工学の現代的な課題へ拡張した「広義の線形代数」を体系的に学べる一冊。従来の教科書で扱いの少ない商集合を取り上げ、また頻出のジョルダン標準形の位置づけを見直すなど構成に工夫を施している。</p>	<p>準備/代数学の基本事項/加群/整域上の行列の行列式/ユークリッド整域上の行列の標準形/非負行列とその応用/多項式の積と高速フーリエ変換/数理工学への案内</p>
	<p>代数学と符号暗号理論 Pythonによる実装 寺杉友秀（法政大教授）著 ISBN 978-4-339-06135-2/A5判/202頁/定価 3,300円/2025年10月発行</p> <p>代数学の基礎となる初等整数論から始め、暗号理論、符号理論で共通に使われる知識を準備する。また、紹介した理論が応用に耐えうるものかを実感しにくい場面もあるので、Pythonによる演習を入れた。</p>	<p>初等整数論/暗号理論/符号理論</p>





 	<p>愉しむ線形代数入門 太田有三（神戸大名誉教授）・和田孝之（兵庫県立大教授）共著 ISBN 978-4-339-06134-5/B5判/300頁/定価 5,610円/2025年8月発行</p> <p>天下り的な定義や定理の記述と証明というスタイルを極力避け、それを考える必要性・動機を説明し、その問題を解いていくための考え方・方法を説明しようと心がけた。最後に線形代数がどのように適用されているか制御的観点から紹介。</p>	<p>記号、表記法/行列、ベクトルに対する演算/消去法、行標準形、逆行列/行列式/固有値と固有ベクトル、対角化/ベクトル空間/行標準形-再論-/基底、線形写像、不変部分空間と行列表現/擬逆行列/実対称行列、エルミート行列/ノルム/ジョルダン標準形の導出/線形時不変システムの解と安定性/現代制御理論への応用</p>
--	---	---

【化学・化学工学分野】





 	<p>材料の数理モデリング - マルチスケール材料シミュレーション 伊藤公久（早大教授）・国吉ニルソン（早大教授）・鈴木進補（早大教授）・平田秋彦（早大教授）・細井厚志（早大教授）・山本知之（早大教授）共著 ISBN 978-4-339-06677-7/B5判/166頁/定価 3,300円/2026年5月発行</p> <p>材料科学に必須の「マルチスケール材料シミュレーション」の基本を1冊で体系的に学べる入門書。単一のスケールや現象にフォーカスした理解だけではなく、俯瞰して複数の側面から物質を眺めるかたちで理解を深められる。</p>	<p>本書の目的、全体像/量子化学計算/第一原理計算/分子動力学計算/有限要素法/伝熱・凝固解析/粒子法による流体運動の計算/状態図計算</p>
 	<p>もう一步先へ進みたい人の 化学でつかえる線形代数 北條博彦（東大教授）著 ISBN 978-4-339-06133-8/A5判/224頁/定価 3,740円/2025年7月発行</p> <p>本書は、線形代数を化学をより深く理解するためのツールと捉え、化学の問題の中から線形代数的な要素をもつものを取り上げながら、線形代数の用語やルールを解説する。化学者の目線で線形代数を読み解く一冊。</p>	<p>分子構造/結晶格子/対称性と群論/分子力学/多変量解析/量子化学</p>
 	<p>分子分光学の基礎 星野翔麻（東京理科大講師）著 ISBN 978-4-339-06674-6/A5判/232頁/定価 3,630円/2025年5月発行</p> <p>分子分光学の原理的側面を基礎的な物理化学・量子論の立場から解説。マイクロ波分光法、赤外分光法、ラマン分光法、電子遷移などの分光法で得られるスペクトルから分子の幾何学的構造や電子構造の決定過程を簡単な分子を例に説明。</p>	<p>序論-分光学からわかること-量子論の基礎/原子・分子の量子論/分子の振動運動と回転運動/光と分子/回転分光学/振動分光学/ラマン分光学/電子遷移/分子の対称性と分光学</p>

【生命科学・農学分野】



 	<p>(バイオインフォマティクスシリーズ 8) ケモインフォマティクス 浜田道昭（早大教授）監修 山西芳裕（名大教授）・海東和麻（産業技術総合研究所研究員）・岩田通夫（九工大准教授）・金子弘昌（明大教授）共著 ISBN 978-4-339-02738-9/A5判/246頁/定価 4,400円/2026年5月発行</p> <p>本書では、化合物の化学構造やオミクスデータを情報解析する広い意味でのケモインフォマティクスに着目し、分子・材料設計や新規物質創製、創薬などの化学的な課題を解決するための統合的なアプローチを紹介し、解説している。</p>	<p>ケモインフォマティクスの基本的な考え方/化合物・タンパク質間相互作用解析/化合物のオミクス解析/分子設計/構造生成器/材料設計/スペクトル解析/ソフトセンサー</p>
--	--	--

 	<p>(バイオインフォマティクスシリーズ 7) エピゲノム情報解析 浜田道昭 (早大教授) 監修 中戸隆一郎 (東大准教授) 著 ISBN 978-4-339-02737-2/A5 判/190 頁/定価 3,410 円/2025 年 8 月発行</p> <p>ゲノムはその配列情報のみならず、配列の修飾状態 (エピゲノム) や核内における立体的構造などを利用してその機能を適切に発現させている。シーケンサーを用いたエピゲノム・立体構造情報の全ゲノム的な解析の全体像を解説した。</p>	<p>エピゲノム情報とは/ヒストン修飾、転写因子結合/DNA メチル化/オープンクロマチン、ヌクレオソーム/ゲノム三次元構造/エピゲノムデータベースと大規模解析</p>
 	<p>(バイオインフォマティクスシリーズ 6) トランスクリプトーム解析 浜田道昭 (早大教授) 監修 松本拓高 (長崎大准教授) 著 ISBN 978-4-339-02736-5/A5 判/230 頁/定価 3,960 円/2025 年 4 月発行</p> <p>トランスクリプトーム解析の原理を体系的にまとめ、基盤となる基礎的なアルゴリズムや理論を、本質を押しさえながら可能な限り簡略化して説明した。また、確率モデルの式変形などを、途中経過も含め丁寧な説明を心がけた。</p>	<p>分子生物学とトランスクリプトーム解析の基礎/トランスクリプトームアセンブリ/リードマッピング/発現量の定量/発現変動解析/高次解析/次元圧縮/クラスタリング/1 細胞 RNA-seq 解析/発展的な計測技術</p>

【環境・エネルギー分野】



 	<p>水素エネルギーの科学と技術 —カーボンニュートラル実現のキーテクノロジー— 日本エネルギー学会 編 ISBN 978-4-339-06676-0/A5 判/260 頁/定価 4,620 円/2026 年 1 月発行</p> <p>水素の構造から、金属材料中の水素の存在状態、エネルギーとしての水素、水素を含む物質の性能にも触れつつ、水素利用技術や水素製造技術も紹介した。また、水素を原料とする化学物質にも焦点を当て、その経済性の考え方にも触れた。</p>	<p>水素の基礎/エネルギーキャリアの概要/固体貯蔵/化学変換/水素の製造技術/水素の利用技術/水素利用の経済性</p>
 	<p>(シリーズ 21 世紀のエネルギー 16) 核融合炉入門 —フュージョンエネルギーへの道— 日本エネルギー学会 編 岡野邦彦 (元慶大教授・(株)ODAC 取締役) 著 ISBN 978-4-339-06838-2/A5 判/176 頁/定価 2,860 円/2025 年 5 月発行</p> <p>核融合炉開発の現状に至る経緯、実用化に近づきつつある最先端の研究をわかりやすく解説する。第 1 章だけで核融合炉の概要を把握できるよう構成し、以降では内容を深め、範囲も広げ、失敗の歴史や見えにくい事情にも言及した。</p>	<p>フュージョン炉の基本/フュージョン炉に関するよくある疑問と回答/磁場方式フュージョン炉/資源量と燃料増殖の仕組み/ITER 計画の進捗と目標/イノベーションの歴史と期待/磁場フュージョン炉の概念設計と経済性/慣性 (レーザー) 方式フュージョン/ベンチャーによる早期実用化の実情/実用化に向けた開発計画/今後に向けての提言</p>

【ME・医学・福祉分野】





 	<p>新 医用材料工学 —バイオマテリアルの基礎から DDS、再生医療への応用まで— 堀内 孝 (三重大名誉教授・京都橋大客員教授)・村林 俊 (元北大准教授)・宮本啓一 (三重大教授) 共著 ISBN 978-4-339-07285-3/A5 判/208 頁/定価 2,860 円/2026 年 6 月上旬発行予定</p> <p>ロングセラー「医用材料工学」の内容を刷新。再生医療用材料、DDS 材料の章を新たに加え、臨床工学技士のみならず医療機器開発を目指す次世代の医療技術者たちの盤石な知識を育てる。基礎材料工学と臨床工学を融合した教科書。</p>	<p>臨床の中の医用材料/医用金属材料/医用無機材料 (バイオセラミックス)/医用高分子材料 I (合成高分子)/医用高分子材料 II (生体由来高分子)/ドラッグデリバリー材料/再生医療用材料/材料・生体相互作用と医用材料の生体適合性/医療機器および医用材料の安全性評価/医用材料の滅菌</p>
--	--	--

 	<p>5訂版 放射線機器学 (I) -X線撮影機器・診療画像機器- 小倉 泉 (都立大名誉教授)・根岸 徹 (都立大准教授) 監著 齋藤祐樹 (帝京大教授)・沼野智一 (都立大教授)・安部真治 (都立大客員教授) 共著 ISBN 978-4-339-07284-6/B5 判/308 頁/定価 5,390 円/2026 年 3 月発行</p> <p>X線発生装置は変圧器式からインバータ式装置へ、医用画像機器はアナログからデジタルへ完全に移行した感がある。令和7年版診療放射線技師国家試験出題基準を参考に旧版の内容に最新情報を考慮し各項目の全般的な見直しを行った。</p>	<p>総論/X線発生装置/X線映像装置/診断用X線画像処理装置/関連・付属機器/診断用X線装置システム/医用X線CT装置/診断用X線装置の管理/磁気共鳴画像診断装置/超音波画像診断装置/眼底写真撮影装置 (眼底カメラ)</p>
 	<p>金属バイオマテリアル -医療用金属材料- 塙 隆夫 (東京科学大名誉教授)・米山隆之 (日大教授) 共著 ISBN 978-4-339-07283-9/A5 判/168 頁/定価 2,970 円 2025 年 7 月発行</p> <p>2007年に発刊した「金属バイオマテリアル」(バイオマテリアルシリーズ1)を大幅に改訂。材料工学を専門とする学生や技術者、工学系の他の分野や医歯学系で金属材料を学んでいない方々を対象に、全体像を概観できるよう執筆。</p>	<p>バイオマテリアルとしての金属/どこに使われるのか-臨床応用例と課題-どんな材料が使われているのか-金属バイオマテリアルの種類と性質-人体内でどのように変化するのか-耐久性とその評価-金属材料は人体に安全か-安全性と生体適合性-金属材料を生体適合化・生体機能化する-表面処理、表面形態制御-いかにして製品となるか-承認・認証制度-</p>
 	<p>臨床工学技士のための システム工学 西村生哉 (北大助教) 著 ISBN 978-4-339-07282-2/A5 判/180 頁/定価 2,860 円/2025 年 4 月発行</p> <p>ME2種と臨床工学技士の国家試験で対象としている機械系や電気・電子系に含まれない工学分野に必要な内容に絞り込み、従来の教科書より説明項目を少なくし試験に出る項目の理解の助けになる説明と問題を解くためのテクニックを解説。</p>	<p>デジタルデータの表現方法/信号処理/論理回路/制御工学/変調/システムの信頼度/フローチャートとプログラム/いろいろな用語</p>
 	<p>医療系資格試験のための機械工学 -臨床工学技士国家試験・第2種ME技術実力検定試験- 落合政司 (元群馬大客員教授) 著 ISBN 978-4-339-07281-5/B5 判/166 頁/定価 3,190 円/2025 年 3 月発行</p> <p>臨床工学技士国家試験・第2種ME技術実力検定試験に出題される機械工学分野について、いかにわかりやすく理解できるかを重視して執筆した。多くの図や、丁寧な解説つきの数式、各章末の例題や過去問で試験合格までをサポート。</p>	<p>単位と接頭語/力と運動/エネルギーと仕事率/応力と固体材料のひずみ:材料力学/粘弾性体/圧力/熱/流体/音と超音波/光の反射と屈折</p>

【理学】

 	<p>房総半島の地層と岩石のフィールドガイド -チーバくと探る大地の成り立ち- 伊藤 慎 (千葉大名誉教授) 編著 ISBN 978-4-339-06673-9/B5 判・フルカラー/208 頁/定価 4,290 円/2025 年 12 月発行</p> <p>さまざまな時代・種類の地層や岩石が分布する房総半島の野外観察を通して、大地の成り立ちや地球環境史を学べるフィールドガイド。過去30年間の地質学・地球科学の進歩を反映し、地質学や地球科学の入門書としても活用できる。</p>	<p>本書を読むにあたって/房総半島の成り立ち/地層と岩石の観察方法/地層と岩石のフィールドワーク/房総半島の資源/身近な自然の猛威</p>
--	---	--

【科学一般】

 	<p>(シリーズ システム・制御のニューフロンティア D-2) 責任ある人工知能ロボット —倫理・法・社会的観点から考える未来— 高橋利枝（早大教授）編著 原島大輔（立教大助教）・河島茂生（青山学院大教授）・成原 慧（九大准教授）・板倉陽一郎（ひかり総合法律事務所）・河井大介（青山学院大助教）共著 ISBN 978-4-339-03405-9/A5 判/238 頁/定価 3,630 円/2026 年 5 月下旬発行予定</p> <p>AI に対する倫理的・社会的課題への対応が急務となる中、AI 倫理原則と社会実装の間には大きな隔りがある。本書では人を幸せにする AI 社会を造るため、AI ロボット開発における倫理的・法的・社会的課題についてアプローチ。</p>	<p>人の暮らしとスマートロボット/技術倫理の構築：AI ロボットを中心に/スマートロボットの規制とガバナンス/スマートロボットの法的問題/AI ロボットへの理解とリスク認知：日英米の比較から/ヒューマン・ファースト・イノベーション：人を幸せにする AI 社会の創造に向けて</p>
 	<p>暮らしと霧の科学 井川 学（神奈川大名誉教授）著 ISBN 978-4-339-06672-2/B6 判/126 頁/定価 1,100 円/2025 年 4 月発行</p> <p>丹沢大山等で 30 年の酸性霧研究を行った著者が、研究成果とそこから学んだ霧の科学を語る。身近な話と少し専門的な説明を程よく交え、誰でも読める内容とした。美しい霧を学ぶことを通して、学問の広がりや研究の面白さを体感できる。</p>	<p>霧とは何か/暮らしの中の霧/霧を科学する—丹沢大山の霧の観測結果—/大気環境の異変を告げる霧</p>

【今後の刊行予定】 ※書名は変更になる場合があります。

- 『身近な音と音波』
 崔 博坤（明大名誉教授）著/948-4-339-01505-8/A5 判/2026 年 6 月上旬刊行予定
- 『昆虫工学 —新しい価値を創造する「昆虫の知能」の解明と応用—』
 神崎亮平（東大シニアリサーチフェロー）監著/978-4-339-06766-8/B5 判/2026 年 6 月中旬刊行予定
- 『設計工学フロンティアシリーズ 11. 設計のための発想力』
 村上 存（東大教授）著/978-4-339-04711-9/A5 判/2026 年 7 月上旬刊行予定
- 『メディアテクノロジーシリーズ 13. Web テクノロジー —自然言語処理・検索・推薦・大規模言語モデル—』
 牛尼剛聡（九大教授）・佃 洗撰（産業技術総合研究所）編著/978-4-339-01383-2/A5 判/2026 年 7 月中旬刊行予定
- 『防錆油 —基礎から実用まで—』
 長瀬直樹（出光興産）著/978-4-339-04724-0/A5 判/2026 年 7 月下旬刊行予定
- 『バーチャルリアリティ学ライブラリ 4. ハプティクス』
 日本バーチャルリアリティ学会 編 嵯峨 智（熊本大准教授）・吉元俊輔（阪大准教授）編著/978-4-339-02694-8/A5 判/2026 年 7 月下旬刊行予定

取扱店

